

広報

# ただみ

5  
2024 月号  
No. 648  
令和6年5月10日



## 今月の表紙

### 【只見中学校入学式】

新年度が始まり、町内小中高校では入学式が行われました。只見中学校では、保護者や先輩が見守る中、新入生は少し緊張した様子も見られましたが、堂々と入場しました。

### 《特集》

入学式・入所式 ..... 2～3

只見スタンド特集 ..... 4

《News&flash》 ..... 5

《町の話》 ..... 6～7





# ご入学おめでとうございます

小中高等学校で入学式が行われ、町内全体で79人の児童生徒が、新たに学校生活をスタートさせました。

新生活に不安も多いかと思いますが、各学校で過ごす時間は、入学生の皆さんにとってかけがえのない財産になることでしょう。

★今年度入学された各学校の皆さんを写真で紹介します。



▲保護者や上級生に見守られる中、堂々と入場しました  
(只見中学校)

## 只見 小学校

新入児童 10人

全校児童 36人



## 朝日 小学校

新入児童 5人

全校児童 45人







# 明和 小学校

新入児童 12人  
全校児童 44人

# 只見 中学校

新入生 25人  
全校生 69人



# 只見 高校

新入生 27人  
(うち山村教育留学生4人)  
全校生 85人



## 只見町ふるさと大使・高村帆香さん企画 只見町と出会える立ち呑み屋さん

# 「ただみスタンド」で ただみファンの輪を広げる



只見町ふるさと大使の高村帆香さん(当時大学4年)は、大学の卒業制作として、各地の立ち呑み居酒屋等と協力し、自身が企画した「ただみスタンド」を開催しました。昨年12月16日の福島市での開催から始まり、北は宮城県仙台市から、南は福岡県福岡市まで全国6か所を巡りました。

### 「ただみスタンド」とは

「ただみスタンド」は、日本各地の居酒屋等で、来店された方へ只見町の酒やつまみの販売・提供を行うとともに、高村さん自身が店頭に立ち、町やJR只見線の魅力を発信し、「ただみファン」の輪を広げ、只見町の活性化と只見線の利用促進を目的とした企画です。

### 「ただみスタンド」を企画したきっかけ

高村さんは、大学2年の時、三石神社の関連事業に関わり、初めて只見町を訪れました。その時に、「只見町の食べ物や景色、町民のあたたかさに触れ、只見町を好きになったことが、「ただみスタンド」

の企画につながりました」とのことです。また、只見線全線運転再開の際には、動画「おかえり、只見線。」の制作に携わり、町民への取材を通し、さらに只見町の魅力にひかれたそうです。

立ち呑み屋形式について高村さんは「初めての立ち呑み屋さんで、店主や常連の方があたたかく会話の輪にいらてくださり、そこには、生まれや育ち、世代の違いを越えた交流があることに気付きました。立ち呑み屋さんでふれたあたたかさは、只見町での人との関わりの中に生まれるあたたかさにも似ていました」と話し、只見町の人と立ち呑み屋で出会った人のあたたかさから、只見町と立ち呑み屋を組み合わせた「ただみスタンド」が生まれました。



### 「ただみスタンド」BOXで 町外の方と町民が繋がる

実店舗で開催された「ただみスタンド」は終了しましたが、高村さんは「ただみスタンド」の空間自体を提供し、只見町外に住む人と町民の繋がりをつくりたいです」と話し、「どこでも立ち呑み「ただみスタンド」BOX」をふるさと納税の返礼品として企画し、現在町から総務省に申請中です。

ただみスタンドを通して

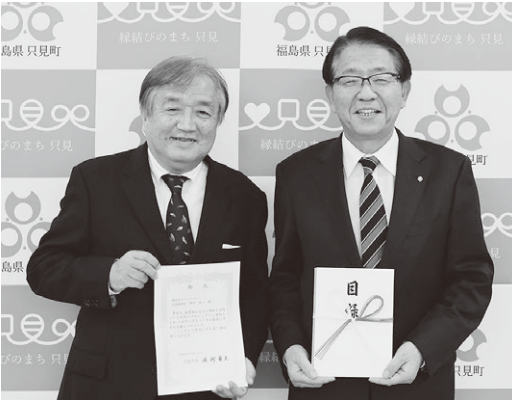
「只見線に乗ることが夢」だと熱く語って下さった方、「今までの人生で一番美味しい!」と只見のお米に感動していた方、300人を超える多くの方が「只見町を知れてよかった。ありがとう。」と言って下さいました。私自身も只見町との出会いに感謝しているひとりです。

会いたい人がいる、帰りたくなる第二のふるさとがある幸せを噛み締めながら、今後も只見町とご縁を大切にしていきたいと思えます。改めまして、ただみスタンドにご協力、ご支援下さった全ての皆様へ心より感謝申し上げます。

高村 帆香



若い世代のために  
株式会社リンクプランより寄付



▲いただきました寄付は有効に活用いたします。ありがとうございました。

株式会社リンクプラン（所在地…東京都）が、企業版ふるさと納税として只見町に金130万円の寄付をされました。

同社の奥村龍一代表取締役は、3月28日に町役場を訪れ、町長に目録を手渡し、町からは感謝状を贈呈しました。

今回は「若い世代の希望をかなえる社会をつくる事業」に対し寄付をいただいております、「雲外蒼天の未来に向けて、只見町のみなさんと共に厚い雲を突き抜ける努力をします」とメッセージをいただきました。

町民生活の安全を守る  
令和6年度  
実施隊・捕獲隊編成式



▲隊員を代表して辞令書を受取る深津さん

「令和6年度只見町鳥獣被害対策実施隊及び只見町有害狩猟鳥獣捕獲隊編成式」が4月10日に朝日公民館で開催されました。

編成式では、今年度の実施隊員（及び捕獲隊員）45人を代表して、深津和枝さんに実施隊辞令書及び捕獲隊員登録証が交付されました。今年度の活動説明では、タヌキの捕獲報酬の追加やユネスコエコパーク推進係からの「ツキノワグマの斑紋調査」協力依頼などの説明が行われました。

式終了後には、株式会社ポルダールの千本木洋介代表取締役を講師に、サル捕獲講習会が行われました。

今年度の事業等を報告  
「町政報告会」開催



▲引き続き町政執行にご理解、ご協力をお願いします。

今年度の町の事業や各集落への依頼などを報告・説明する「令和6年度町政報告会」が、4月24日に季の郷湯らりで開催されました。

報告会では、担当課から各区長に、消防・防災関係や鳥獣被害防止対策事業費補助金の拡充、空き家等の適正管理のお願い等の説明が行われました。

質疑応答では、集会施設の火災保険や買い物支援などについての質問や意見が交わされました。

働き方改革に伴う  
朝日診療所の診療体制の  
変更（6月1日～）

令和6年4月から医師の働き方改革が適用されたことにより、医師の時間外・休日労働が制限されます。これに伴い朝日診療所の休日診療（土日祝日）が、6月1日から完全休診となります。

なお、平日の外来診療は今まで通り実施いたしますので、体調がすぐれないなど体の異常を感じたら、無理に我慢せずに早めの受診をお願いいたします。

また、休日の受診につきましては、郡医師会の日曜当番医を受診いただくか、休日診療を実施している医療機関の受診をお願いいたします。

今後の情報は、おしらせばん、町ホームページで随時お知らせいたします。ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いたします。

	現在	変更後 (6月1日～)
平日	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時
平日夜間	午後5時30分 ～ 午後9時	午後5時30分 ～ 午後9時
休日	午前9時 ～ 午後9時	<b>休診</b>



## 季節はずれの雪の中を歩く

# ブナセンター自然観察会「雪どけのブナ林観察会」開催

只見町ブナセンターの主催で、自然観察会「雪どけのブナ林観察会」が3月23日に余名沢の観察の森で開催され、13人が参加しました。雪どけ時期を想定した観察会でしたが、当日は降雪となり、参加者はスノーシューやかんじきをはいて森の中を歩きました。

観察会は、ブナセンター館長や指導員の解説で、かつての薪炭林であった若いブナの二次林や成熟したブナ林を観察し、その違いを学ぶとともに、発芽の環境が整うまで何十年も土の中で休眠するホオノキの発芽のメカニズム、雪上昆虫の生態などに理解を深めました。



▲参加者は、「雪の中でブナ林を歩く体験はなかなか機会がなく、貴重な体験で楽しかった」と話しました。

## 走って、地域の魅力を再確認

# 「只見線リレーマラソン」開催



▲参加者だけでなく、沿線住民らも「マイレール意識」を高めるきっかけとなりました

JR只見駅と会津若松駅までの28駅27区間をタスキで繋ぐ「只見線リレーマラソン」が3月30日に開かれ、有志ら38人が只見線沿線を走りました。

只見町、金山町の有志が地域の魅力を再発見し、「マイレール意識」を高め、只見線を応援しようと企画したもので、只見ランナーズと金山ランニングクラブのメンバーが中心となり、タスキを繋ぎました。

午前6時スタートと朝早くの開始でしたが、スタート地点の只見駅には、約50人が応援に駆けつけました。

参加した中学生らは、スタート前に「緊張はあまりしていません。楽しんで走って、只見線の応援に繋がりたいです」と話しました。

## 子育て世代を応援

# 「あそびの教室」開催

身体や指先を使った遊び、親子の触れ合い遊びなどを提供する「あそびの教室」が、4月19日に保健福祉センターの保健室で行われました。

教室では、曲に合わせた触れ合い遊びの他、子どもが視覚でも触覚でも楽しめる風船づくりをしました。教室を訪れた子どもは、出来上がった風船でとても楽しんでいました。

「あそびの教室」は、未就学児とその親を対象に、年10回の開催を予定しており、予約不要でご参加いただけます。日時については、おしらせばんでお知らせいたします。



▲子育てについての相談も受け付けています。お気軽にご参加ください

## 地域環境を守る 「春のちょボラごみ拾い」 実施

朝日地区地域づくり委員会の主催で「令和6年度春のちょボラごみ拾い」が4月20日に開催され、朝日地区の住民ら70人が参加しました。また、今回の開催にあたって、「うつくしまの道・サポート制度」により県からごみ袋の支給を受けました。

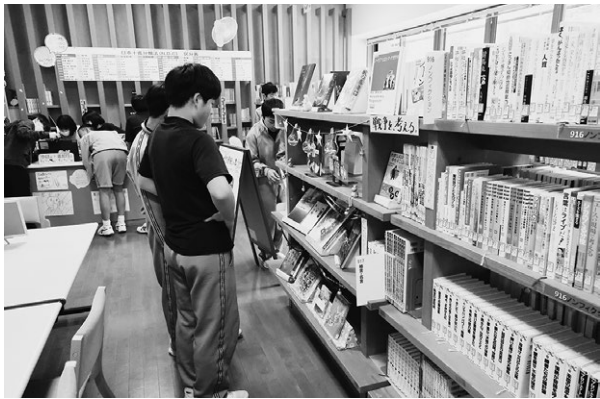
今年は、燃えるごみと燃えないごみ、危険ごみを合わせて、23袋分のごみを拾いました。

ごみ拾い中には、参加者同士で談笑する姿も見られ、地域を綺麗にするとともに、住民らの交流も深められました。



▲商工会女性部や朝日小学校の先生らにもご参加いただきました

## 子どもが本に触れるきっかけをつくる 只見中 図書イベント開催



▲じっくりと表紙をみる生徒たち

只見中学校は「子ども読書の日」の4月23日に子どもたちの読書活動の意欲を高めるために、「只見中学生が選ぶキレイな表紙の本 人気ナンバー1投票」を行いました。このイベントは、まず学習委員会の生徒が綺麗な表紙の本を選び、生徒がその本の中からキレイだと思った一冊に投票するというものです。

学習委員会の委員長を務める齋藤寧々さんは「表紙から興味を持ってもらうことで、読書活動に繋がって欲しいです。イベントを通して、図書室の利用者を増やし、どの本にも違った魅力があることを感じて欲しいです」と話しました。

「子ども読書の日」は、国が「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき定められました。また、令和6年3月には子どもの主体的な読書活動を支えるために「第三次只見町子ども読書推進計画」が策定されました。

## 100歳おめでとうございます

### 梁取ヤヨエさん 知事賀寿表彰

梁取ヤヨエさん（坂田）が4月25日に満100歳を迎えられ、同日に百歳高齢者知事賀寿の贈呈式が行われました。

式では、町や町議会、社会福祉協議会、町老人クラブなどから祝品が贈られた他、家族から花束が手渡されました。

表彰式終了後に梁取さんは「100歳まで生きられたのも皆さんのおかげです」と感謝の言葉を述べられました。

また、梁取さんの長寿の秘訣は好き嫌いせず何でも食べることだそうです。



▲これからも元気に長生きしてください



# げんき村の「じゅうねん油」が 日本エゴマ全国サミットで日本一に輝く

株式会社げんき村の「じゅうねん油」が「第十四回日本エゴマ全国サミット in 広島東城町」(以下サミット)で行われたエゴマ油コンテストにおいて、第1位に選ばれました。げんき村の斎藤幹子さんは「実の買い入れから、搾油、商品化までスタッフ全員の努力が認められて嬉しく思います」と受賞の喜びを話されました。

サミットは3月9日、10日に広島県で開催され、全国のエゴマ栽培者ら約180人が参加しました。

コンテストには、全国から17団体が出品し、色や香り、味などを競い、その中でげんき村のエゴマ油は、透明感や甘みなどが高く評価され受賞となりました。また、「実部門」でも2位を受賞しました。

只見町では「エゴマ」を「じゅうねん」と呼び、昔から栽培されていた貴重な郷土食材の一つです。これからも、ぼた餅や赤飯などの食材として、大事に後世に残したいものです。



## 地域おこし協力隊として Vol.113

只見町教育振興協力隊 はらなが まどか  
原永 円香



新しい年度が始まり、只見町に住んで3年目の春を迎えました。ただみ・モノとくらしのミュージアムでは、この2年間で4つの展覧会を開催し、現在は、7月開幕予定の5つ目の展覧会に向けて調査、準備を行なっているところです。今回は、この展覧会について少し書いてみようと思います。

展覧会名は『第3回企画展 雪国只見の知恵から生まれた着る民具』です(名称は変更になる可能性もありますが)。現在開催されている『第2回テーマ展 身につける民具』では、町で収集した民具の中から、“身につける”民具を集めて展示しています。展示している身につける民具は、布をはじめ、ワラやヒロロ(ミヤマカンスゲ)など、さまざまな素材で作られています。第3回企画展では、着る民具の中でも“布”で作られたものに絞って展示を行ないます。

展覧会内容は「糸づくり・布づくり」、「仕事着」「現代に生きる仕事着の技」の3つに分けることが出来ます。「現代に生きる仕事着の技」では、現在活動を行なっているふたつの団体の取材、紹介を行なう予定です。この原稿を書いている日には、紹介する予定の団体のひとつである“めいわ縫子さん”の活動にお邪魔しました。活動に関しての話を聞いたり、展覧会図録作成用の資料の借用などを行ないました。作られるユッコギなどの作品は、おしらせばんで告知し集められた、着物や反物を再利用しているものがほとんどです。集まった着物などを、それぞれが今後作る物を想像しながら選んでいる様子は、とても生き生きしていて、私もワクワクしました。

まだまだ準備途中の段階ではありますが、開幕したらぜひ見に来ていただきたいと思っています。展覧会会期は、現段階では7月20日～2025年1月までの予定です。



# 日頃の訓練の成果を披露 「春季消防検閲式」開催

「令和6年度只見町春季消防検閲式」が4月28日、只見中学校駐車場で開催され、町消防団員ら約120人が参加しました。式では、執行委員長の日黒邦友団長より指揮者が任命された後、検閲官の渡部町長から検閲宣言が発せられ、通常点検や機械器具点検、水出し操法訓練、分列行進などが実施されました。団員は日頃の訓練の成果を発揮し、規律ある動作を披露しました。

また、各種表彰が行われ、団員の長年の功績が称えられました。

## ○指揮者

- ・総指揮者（副団長） 五十嵐敦彦
- ・徒歩部隊（分団長） 山内 孝志
- ・ポンプ隊（分団長） 大竹 信広



▲通常点検を行う検閲官

## ○各種表彰

### 【日本消防協会定例表彰】

- ・功績章 梁取 克昌
- ・勤続章 馬場 勇、三瓶 利明

### 【福島県消防協会会長表彰】

- ・功績章 鈴木 尚、三瓶 利明
- ・精勤章 鈴木 僚、五十嵐幹哉

### 【福島県消防協会南会津支部表彰】

- ・功績章 渡部 秀人、梁取 麻緒
- ・優良章 角田 誠、佐藤 雅幸
- ・優良章 鈴木 誠、目黒 道人

- ・勤続章 菅家 大和、五十嵐 亮
- 三瓶 真人、馬場 康大
- 梁取 誠、渡會 力
- 馬場 直幸、佐藤 文隆
- 伏見 正寛、山内 泰生
- 馬場 幸人、黒田 晶子
- 新國 透、酒井 俊夫
- 山内 翔、星 圭
- 川端 秀樹

### 【只見町消防団長】

- ・優良章 柏木 勇、佐藤 光
- 五十嵐亮太、三瓶 陽太
- 横田 拓人、酒井 治子
- 三瓶 大樹、長谷川佑樹
- 横山 傑、五十嵐友人
- 渡部 雄大、八久保高志
- 菅家 健太、皆川 龍
- 五十嵐 輝、目黒 栄男
- 佐藤 美希

5月31日は

## 世界禁煙デー

5月31日は、「世界禁煙デー」です。日本では5月31日から6月6日までを「禁煙週間」としています。

喫煙は喫煙者本人にとどまらず、周囲への健康影響も大きいことから、健康増進法の改正により、たばこの煙と周囲への配慮は、マナーからルールへと変わっています。さらに県では、令和3年4月1日に「ふくしま受動喫煙防止条例」を施行し、受動喫煙防止を推進しています。この機会に自身の健康や大切な家族、たばこを吸わない方のため、禁煙について考えてみましょう。

### ■問合せ

南会津保健福祉事務所

☎ 0241-6310302



5月はふくしま

## さわやか行政相談 キャンペーン期間です

5月1日から31日までの1か月間は「ふくしまさわやか行政相談キャンペーン」期間です。相談は無料で秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。令和5年4月1日から目黒真弓さん（小川）が、只見町担当の行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、行政全般に関するご意見やご要望を受け、相談者と関係行政機関との間に立って解決を促進するように相談に応じています。

### ■只見町担当行政相談委員

目黒真弓さん（小川字荒井原）  
☎ 8412708



期間中以外も相談の受付をしております。





# 町民文芸

## 只見短歌会 令和六年四月詠草

テレビ見て話しかけては苦笑するいつもの我は一人居なれば

馬場 八智

乙女等の集ひお遊戯してるがにシクラメンの花満開なりし

目黒 富子

世は花見茶の間和みぬ桜かなテレビ映像新聞紙上に

関谷登美子

頬染めて桜並木に走り出す息子の姿スマホに収む

立花 奏音

記録的暑さの春に桜咲けど忽ち花びら地面をおほふ

新国由紀子

今は無き会社の跡地に満開の色濃き桜碧空に映ゆ

渡部ヨリ子

## 只見俳句会 四月定例会

日高俊平太 指導

春分やゆったりゆたり鯉の口  
冴返る小川の底の見え隠れ

都

古籬や今は納戸に収まりて  
啓蟄や土の重みを計りたき

味代子

小正月神楽早乙女舞い込み来  
春呼べり神楽囃子と子等の声

真理子

卒業歌時代と共に変わり行く  
寒どむと隣に空家がもう一軒

睦子

山泥を運べる雪解川細し  
春の土薄き光のさしにけり

紺青

雪とけて右の手袋おちこちに  
としよりの葬の段取二月尽

恒夫

水紋の重なりひろぐ春の雨  
晴れ渡る山の窪みに残る雪

礼

隣組手造り持ち寄り花の下  
冬囲い外して空の広がりぬ

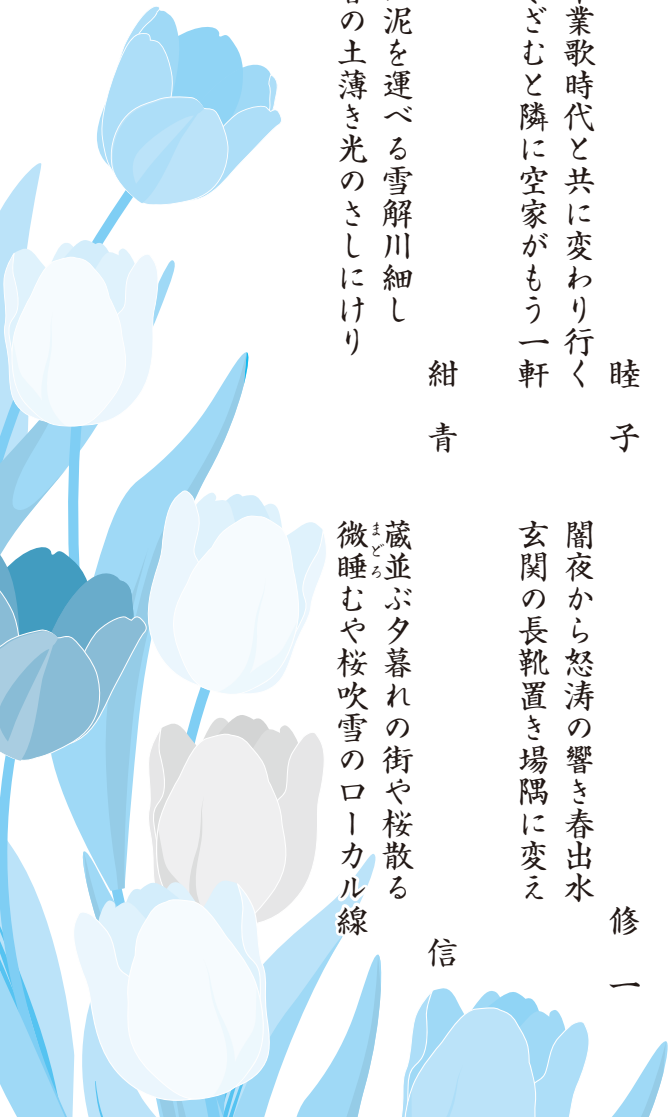
一穂

闇夜から怒涛の響き春出水  
玄関の長靴置き場隅に変え

修一

蔵並ぶ夕暮れの街や桜散る  
微睡むや桜吹雪のローカル線

信





# 今月の お知らせ

## 電話番号

総務企画課	財政係	☎82-5210
総務係	企画係	
町民生活課		
町民税務係		☎82-5110
生活安全係		☎82-5100
保健福祉課		
保健係		☎84-7005
福祉係		
成年後見制度利用促進室		☎84-7010
農林建設課		
農林係		☎82-5230
建設係		☎82-5270
薪エネルギー推進室		☎82-5230
交流推進課		
観光係	商工労働係	☎82-5240
移住交流係		
ユネスコエコパーク推進係		
(ただみ・ブナと川のミュージアム内)		☎82-5963
会計室		☎82-5120
議会事務局		☎82-5300
農業委員会		☎82-5230
教育委員会		☎82-5320
学校給食センター		☎84-7180
只見保育所		☎82-2219
朝日保育所		☎84-2038
明和保育所		☎86-2249
朝日診療所		☎84-2221
(歯科)		☎84-2612
こぶし苑		☎84-2101
只見公民館		☎82-2141
朝日公民館		☎84-2111
明和公民館		☎86-2111

## 試験

### 令和7年度只見町職員 (大学卒程度)(資格免許職) 採用候補者試験

#### 一、試験職種及び採用予定人員

- 【大学卒程度】
- 一般事務 1名程度
- 土木 1名程度
- 建築 1名程度
- 【資格免許職】
- 保健師 1名程度
- 二、受験資格(学歴不問)
- 【大学卒程度】

○一般事務・土木・建築  
昭和59年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者で、土木・建築職においては、無資格もしくは未経験の方は、採用後、一般財団法人ふくしま市町村支援機構において、数年間専門的な技術の

習得ができる者

#### 【資格免許職】

#### ○保健師

昭和49年4月2日以降に生まれた者で、保健師(保健婦)の免許を有する者、又は令和7年3月末までに資格取得見込みの者

#### 三、試験の方法

#### 【第一次試験】

教養試験(大学卒、短大卒程度)及び事務適性検査・性格特性検査・職場適応性検査  
※大学卒程度(一般事務・土木・建築)は、この他に専門試験があります。

#### 【第二次試験】

(第一次試験合格者)  
小論文・面接による試験

#### 四、第一次試験の日時、会場

#### ▽日時

令和6年7月14日(日)

午前9時受付〜午後5時

※試験内容により終了時間は

異なります。

#### ▽場所

県立福島西高等学校  
(福島市方木田字上原37番地)

#### 五、発表

役場掲示板に合格者受験番号を掲示するほか、本人に通知します。

#### 六、採用

合格者は採用候補者名簿に登載され成績順に町長が採用する者を決定します。(名簿の有効期間は一年間)

#### 七、受験手続及び受付期間

申込用紙は総務企画課及び朝日・明和公民館で交付します(郵送による場合は、120円切手を貼った自分宛の返信封筒角二号を添付すること)。  
申込用紙を総務企画課に持参又は郵送により提出ください。(いずれの場合も84円切手を貼った自分宛の返信封筒角三号を添付すること)

#### ▽受付期間

令和6年5月15日から6月14日まで(郵送による場合は、6月12日までの消印有効)

#### ●お問合せ先

只見町役場総務企画課総務係  
☎0241-8215210

## お知らせ

只見町が登場する映画  
「青春18×2 君へと続く道」公開中

只見町が舞台の一部となった映画「青春18×2 君へと続く道」が全国の映画館で公開中です。

また、只見町インフォメーションセンターでは、台湾東部沖地震の義援金として100円以上のご協力をいただいた方に、オリジナルロケ地マップ

## 税 今月の納期

5月27日までに  
納めましょう

- 軽自動車税(全期)
- 農集排使用料(5月分)

プを配布中です。

なお、上映の詳細については各映画館に、ロケ地マップの配布については只見町インフォメーションセンターにお問合せください。

#### ●お問合せ先

只見町インフォメーションセンター  
☎0241-8215250

## 訂正とおわび

広報ただみ4月号  
卒業生の人数の訂正

広報ただみ4月号3ページ「小学校・卒業式」記事内の只見小学校の卒業生の人数に誤りがございました。訂正してお詫びいたします。正しくは次のとおりです。

正誤 記事1行目 只見小11人  
只見小12人





# 広報ただみ町長室

只見町長 渡部 勇夫

◆今月号で紹介させていただいた高村帆香さんは、大学2年生のとき只見町を訪れ、JR只見線の事業を通じ町民の方々と交流を深められ、その後も只見町を応援してもらっています。

「ただみスタนด์」の取り組みについては、内堀県知事もご存知で『素晴らしい取り組みですね。』と評価され、『内堀もそう言っていました、と伝えてほしい。』と言われ、私から高村さんにお伝えしたことがありました。

福島、京都、広島、博多、仙台、そして東京と「ただみスタนด์」が全国で展開されました。高村さん本当にお疲れ様でした。そして只見町を応援していただき本当にありがとうございます。

◆4月25日付の新聞に「消滅可能性」県内33市町村と報道がなされました。

これは20〜30代の女性減少率をもって民間組織である「人口戦略会議」が将来的に消滅の可能性があるととして公表したものです。

これに対して私たち町長で構成する全国町村会では会長名でコメントを公表しました。要旨としては、「今回の推計に示される事態となった大きな要因は、東京圏への一極集中と少子化であり、一自治体の努力だけで抜本的な改善を図れるものではなく、リストの公表によって一部の地方の問題であるかのように矮小化（問題の本質をすり替えること）されてはならない。」

更に「我々自治体を取り組むべきことは、一定の人口減少が進む中でも、それぞれの地域で安心して暮らすことのできる持続可能な社会を実現することである。」

そして「農村漁村は、国土の保全や食糧・エネルギーの供給など重要な役割を果たしており、関係人口など新しい動きをとらえ、強くてしなやかな国土の形成につながるものであると考える。」と結んでいます。

日本は、1945年の敗戦後、国の復興をかけ、電力というエネルギーを必要としました。

只見町は只見川流域の町村は、国策による水力発電ダム建設のために住民の多大な犠牲を払いながらも協力してきたという歴史を忘れることはできません。

## 町長スケジュール (4月分)



- |     |  |     |   |
|-----|--|-----|---|
| 1日  | 教育長・教育委員・職員辞令交付式、定例庁議、町小中学校教職員来庁、広域消防只見出張所来庁     | 16日 | 福島県水道協会理事会(福島市)、町内教育関係者懇親会  |
| 2日  | 只見高校校長他来庁、南会津建設事務所長他来庁                           | 17日 | 只見特産(株)取締役会、(株)福島中央テレビ社長来庁、東北電力ネットワーク会津支社長他来庁                                   |
| 3日  | 南会津地方振興局長他来庁、南会津地方広域圏組合統合室長他来庁、電源開発(株)田子倉電力所長他来庁 | 18日 | 県生活環境部長来庁、県国民健康保険団体連合会国保会津地区部会監査、臨時庁議   |
| 4日  | 会津森林管理署南会津支署長他来庁                                 | 19日 | 会津総合開発協議会南会津地方部会、会津総合開発協議会定例総会(会津若松市)、会津・野岩鉄道利用促進協議会総会(会津若松市)、会津地方の振興を考える会(昭和村) |
| 5日  | 南会津警察署只見・朝日・明和駐在所来庁、会津総合開発協議会役員会(会津若松市)          | 21日 | 只見町森林組合総代会  |
| 8日  | 朝日小学校入学式、只見中学校入学式、県立医大濱口教授他懇談                    | 22日 | 議会4月会議、とうほう証券(株)社長来庁  |
| 9日  | 県立只見高等学校入学式、南会津保健福祉事務所長来庁、只見町山村教育留学生対面式          | 24日 | JR只見線利用促進実行委員会、福島行政監視行政相談センター所長来庁、町政報告会   |
| 10日 | 福島県土地改良事業団体連合会専務理事他来庁、只見町有害鳥獣捕獲隊編成式              | 25日 | 百歳賀寿贈呈式、雪まつり実行委員会、県議会土木委員長来庁  |
| 11日 | 臨時庁議   | 26日 | 国道252号六十里越雪わり街道再開通記念式典(魚沼市)   |
| 12日 | 県立南会津病院院長来庁                                      | 27日 | 明和自治振興会委員会総会  |
| 13日 | みやぎ会津会総会(仙台市)                                    | 28日 | 只見町消防団春季消防検閲式   |
| 15日 | 南会津地方環境衛生組合事務局長来庁、只見町建設業協会来庁、医療・介護・福祉在り方検討会      | 30日 | 福島県町村会役員会(福島市)  |

# 町民の消息

(3月26日～4月25日届出分)敬称略

## ■おくやみ申し上げます

馬場	ミキ子	83歳	蒲生
馬場	エツ子	74歳	黒谷
目黒	富子	81歳	小川
五十嵐	徳夫	82歳	蒲生
山内	泰介	76歳	梁取
飯塚	キク	97歳	黒谷
吉田	好広	58歳	只見
酒井	友千代	93歳	長浜



※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

# 人のうごき

令和6年4月1日現在

人	口	3,613 (-40)
男		1,776 (-29)
女		1,837 (-11)
世帯数		1,526 (-25)
高齢化率		49.4%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 16 転出 51 出生 0 死亡 5

▽ご入学された皆さん、おめでとうございます。新生活は不安も有る課と思いますが、友達や先生、家族と過ごす時間を大切に、学校生活を目一杯楽しんでください。

▽ゴールデンウィークに、只見町も登場する映画が公開になりました。これを機会に只見町の名前がより多くの人に親しまれるようになることを願っています。

(小林)

## あとがき

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

## 町民憲章

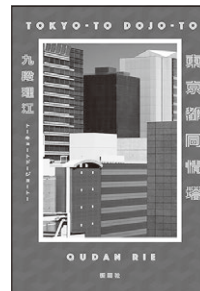
## 明和公民館 図書紹介

明和公民館図書室  
☎86-2111

# おすすめ新着図書

## ★東京都同情塔

【著】九段 理江 (新潮社)



日本人の欺瞞をユーモラスに描いた現代版「バベルの塔」。ザハの国立競技場が完成し、寛容論が浸透したもう一つの日本で、新しい刑務所「シンパシータワートーキョー」が建てられることに。犯罪者に寛容にされない建築家・牧名は、仕事と信条の乖離に苦悩しながら、パワフルに未来を追求する。ゆるふわな言葉と実のない正義の関係を豊かなフロウで暴く。

Qあなたは、犯罪者に同情できますか？ Qあなたはなぜ、犯罪者ではないのですか？

生成AI時代の預言の書！第170回芥川賞受賞。

## ★まざっちゃおう！

【作・絵】アリー・チャン 【訳】小栗 佐多里



あか、きいろ、あお。みつつのいろは、みんないっしょになかよくくらしていた。あかが「じぶんたちがさいこう！」っていいだすまでは…。「ちがう」っていやなこと？

「ちがう」からいいってこともあるんじゃないかな！

いろたちがおしえてくれる、みんながさいこうでいられるためのメッセージ！

チルドレンズ・ブック賞大賞受賞。

☆明和公民館ではリクエストも随時受付していますので、ぜひご利用ください。





(写真・文 太田祥作)

## タケウチトゲアワフキ

(学名: *Machaerota takeuchii*)

【カメムシ目トゲアワフキムシ科】



▲ 背中の一本人角が特徴的な成虫。オオバボダイジュの枝先に見られる

背中に大きなトゲをもつアワフキムシの仲間です。本州・四国・九州の山地にやや局地的に分布する珍しい種ですが、只見町には広く生息しています。大きさは5～8mmしかないものの、その姿は南米のツノゼミを思わせ、こんな変わった虫が身近にいたのかと驚かれるでしょう。

この虫はシナノキ属の樹木にだけ付きます。幼虫は細い枝に石灰質の巣を造り、樹液を吸って成長し、成虫になっても木を離れません。

只見町のタケウチトゲアワフキは、シナノキ属のオオバボダイジュから見つかっています。オオバボダイジュは基部が歪んだハート形の葉をもち、その先端は尖るほか、裏面に毛があり白く見えるといった特徴があります。成熟した木の高さは2.5mに達することもあります。

タケウチトゲアワフキの成虫の出現時期は5月から6月、フジの花が咲く頃です。身近にオオバボダイジュがあったら、梢を見上げて探してみてください。



▲ 幼虫の巣は頑丈で、枝にしっかりと巻きつく



▲ オオバボダイジュの葉(上)と樹形(右)



### 只見町ブナセンターからのお知らせ

下記イベントを開催しております。詳細は只見町ブナセンター（電話0241-72-8355）までお問い合わせください。

**企画展「誕生から10年。只見ユネスコエコパークの  
ここまでを振り返り、これからを考える」**

会期：2024年4月27日(土)～9月1日(日)

場所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー